



Hydrographic & Oceanographic Dept.,
Japan Coast Guard

Celebrations of World Hydrography Day 2016 in Japan

JAPAN celebrated World Hydrography Day (WHD) in 2016 at many places in Japan, according to the theme of the WHD in 2016, “*Hydrography – the key to well-managed seas and waterways*”

~Announcement~

JHOD, Coast Guard announced WHD 2016 by press release to increase public awareness on 30 May 2016.

Press Release for WHD 2016 in Japanese.

「世界水路の日」記念展の開催について

6月21日は「世界水路の日」です

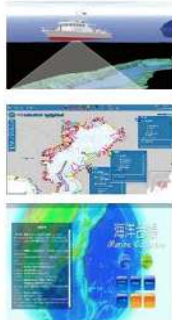
今年の世界水路の日のテーマは、「より良い海洋管理に不可欠な水路業務」です。

水路測量や海象観測等の水路業務によって得られる海の水深、潮流、海流等のデータや、海図をはじめとする成果物は、航海安全だけでなく、資源開発、防災、環境保全といった、海洋を適切に管理し十分に活用するための様々な活動に必要な基礎情報となります。

今回の記念展では、海上保安庁海洋情報部が行っている様々な海洋調査、海洋情報の収集と提供、各種成果の活用事例、国際的な貢献などについて、詳しく紹介します。常設展示も行っておりますのであわせてご覧ください。

- (1) 日時：平成28年6月1日(水)～6月30日(木) (休館日：土日)
午前10時～12時、午後1時～5時
- (2) 場所：海洋情報資料館(国土交通省青海総合庁舎1F)
東京都江東区青海2丁目5番18号(下図参照ください。)

(展示内容の例)



~ Special posters Exhibition of WHD 2016 in Tokyo ~

A special poster exhibition was organized to open public at the JHOD museum (JHOD Aomi-Building) in Tokyo, from 1 to 30 June 2016 to increase public awareness of Hydrography following this year theme of WHD.

JHOD prepared twelve special posters and displayed these such as “ The Role of IHO ”, “ Managing and Providing Marine Information ” and “ The latest Hydrographic Survey Results of the JHOD ”.

The detailed themes of posters are as follows: Marine Policy Support Information Tool (Marine Cadastre), Coastal Environment Information Service (CeisNet), Seafloor Topography Survey using Autonomous Underwater Vehicles (AUV), Seafloor Geodetic Observation and volcanic activities of Nishi-no-Shima, which is located in far south from Japan.

Examples of special posters for WHD 2016 in Japanese

世界水路の日 テーマ

2016年「世界水路の日」テーマ
「より良い海洋管理に不可欠な水路業務」

水路業務によって得られる海の水深、潮汐、流れなどの調査データや、海図などの成果物は、航海安全だけでなく、資源開発、防災、環境保全といった、海洋を適切に管理し十分に活用するための様々な活動に必要な不可欠な基礎情報となります。

海洋調査成果に基づく
海洋情報の整備

1. 航海安全への貢献
2. 熱水鉱床・メタンハイドレート等の海底資源開発への貢献
3. 海底地形名称付与による海洋管理への貢献
4. 災害発生時、港の使用可能状況確認への貢献
5. 海難事故発生時の捜索救助や油流出等の把握への貢献
6. 海洋再生可能エネルギー利用促進
7. 科学的知見の充実により研究開発への貢献
8. 宗業漁期の漁獲状況の把握等により生産量の確保への貢献
9. 津波被害予測の精度や海経済関係の把握等への貢献
10. 海岸侵食の状況把握等への貢献

今回の展示では、海上保安庁海洋情報部が行っている様々な海洋調査、海洋情報の収集と提供、各種成果の活用事例、国際的な貢献などについて、詳しくご紹介します。

JCG 海上保安庁
 JAPAN COAST GUARD

シーズネット (沿岸海域環境保全情報サービス)
<http://www2.kaiho.mlit.go.jp/>

大規模な油流出事故が発生した場合に、的確に対応するためには、その沿岸域の情報が重要となります。海上保安庁では、油防除活動に必要な油保管施設、油防除資機材などの防災情報、沿岸域の自然保護区域、潮干狩り場などの社会情報等を整備しています。これらの情報を目的に応じて取捨選択し、地図（衛星図）上に重ね合わせ、ビジュアルに表示することができるウェブサイト「シーズネット」は、油流出災害現場でもスマートフォンで閲覧でき、防災活動に活用できます。

■油防除資機材など60項目の情報表示

■環境脆弱性情報 (ESRマップ)

【油防除情報】 保管、平時、応急時を系統、保管施設番号、保管施設名、保管施設の種類、保管施設の容量 (ESR) 等

【社会情報】 観光地、自然公園、自然保護区域、国定公園等

【環境脆弱性情報 (ESR)】 環境脆弱性情報 (ESR: Environmental Sensitivity Index) が適用された沿岸の自然環境や観光資源の脆弱性が高い区域から、油流出による環境汚染のリスクを低減するための情報として活用できます。

スマートフォン、タブレット向けシーズネット
http://www4.kaiho.mlit.go.jp/Ceisnet_mobile/top/htm

海上保安庁
 JAPAN COAST GUARD



The scene 1:
Two special posters and permanent figure.



The scene 2:
Other special posters

~ Regional Special Events for celebrating WHD 2016 ~

Many regional hydrographic and oceanographic departments (RHOD) across Japan also conducted several events celebrating the WHD in 2016 and their events were taken up by local media.

For example, one of RHOD, 6th Regional Coast Guard Headquarters, which is in charge of Setonaikai Area, held Special event at large-scale supermarket on 19 June 2016 (Sunday). Many people studied “Hydrography” and enjoyed 3-dimension seafloor map etc.

海上保安庁伊予品2016(3D海底地形フロアマット展示)
～6月21日は世界水路の日です～

第六管区海上保安本部では、世界水路の日(®)にあわせ6月19日にイオン宇品店で3D海底地形図フロアマットを展示します。普段見ることのできない日本周辺の海底地形を3Dメガネを通して立体的に見ることができ、フロアマット上を自由に歩いて海中にいるような体感することができます。併せて航海に使用する海図の展示や海洋調査の紹介なども行います。

- 1 展示期間
平成28年6月19日(日)9時30分から16時30分
- 2 場所
2階グルメテラス(無料)



※「世界水路の日」は、世界中の船舶交通の安全と海洋環境保全のための水路業務や水路技術の重要性について、広く一般の人々に啓蒙することを目的として、2005年11月の閣議決定で採択されたもので、国際水陸運輸(OI)の設立日を記念して6月21日となりました。



第六管区海上保安本部

～未来に残そう青い海～

『平成28年度瀬戸内海・宇和海クリーン作戦』実施中

Announcement of Special Event
In Hiroshima



The scenes of Regional Special
Event